

# みやぎの環境

NO. **2**

特集：宮城の水のエコロジー



1991

**3**

# 草木染と私

仙台女流美術協会会長

宮地房江

私の染の人生は長く、振り返れば一体何をして来たのかといたくなくなります。簡単にやり組んだこの世界は、想像以上に複雑で、汲めども汲めども底のない井戸のように深いものだということを知りました。こんな筈ではなかったのに、今更ながら考え込んでしまいます。

色とりどりに咲きほこった花に、緑滴る草木の輝き。それらはそのままの色には染まらないことを知って、ハタと困惑してしまいました。

昔の人が、手から手へ、口から口へと受けついで来たその技法を知るよしもなく、ただあき盲のように、思いを遠い昔に馳せながら染めを楽しんで来ました。

朝摘んだ藍の葉を使って、すぐ染め、日光にあてると、それは見事な青磁色に輝くのです。ところが、これを午後に染めると、もう美しいあの華やかな色には染まらず、くすんだ色になりました。それは気難しい。

無数の植物たちに教えられ、助けられ、思いもかけない美しい色たちの出会いに恵まれました。化学染料のように割り切れるものではないだけに、その不思議に深く興味をさそわれてまいりました。

花や、草や、実の季節を追いながら、楽しさと苦しさを味わっています。

無数の植物が、私にこの仕事を数限りなく教えてくれたのです。

長い人生に恵まれ、時を与えられました。

私にとってこの仕事は天職といえはよいのでしょうか。

私は倅せし、そう思っています。



表紙：塩釜市浦戸の菜の花畑  
写真／宮城県離島振興協議会

## みやぎの環境 第二号

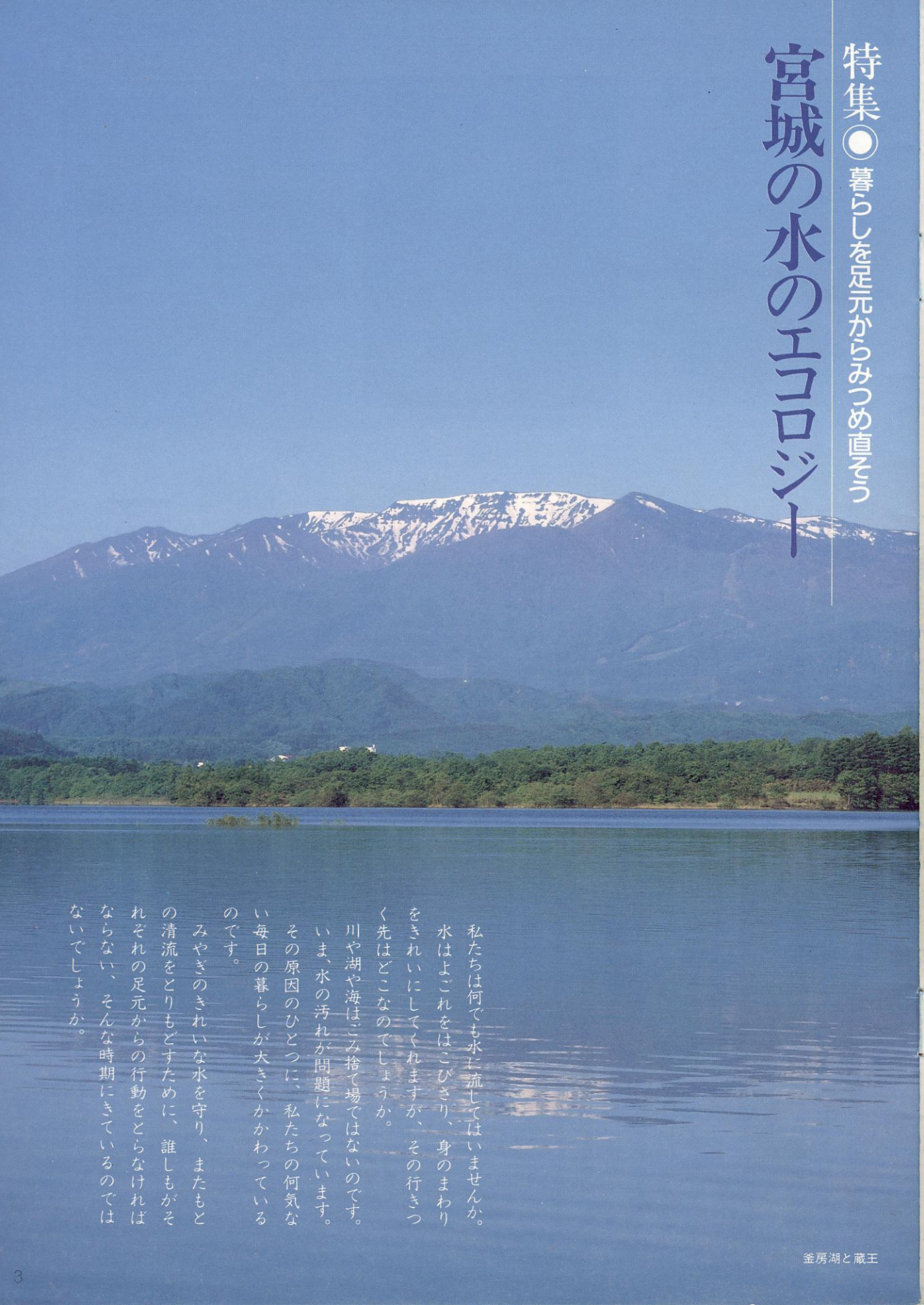
### CONTENTS

草木染と私 宮地房江……………	2
特集●暮らしを足元からみつめ直す 宮城の水のエコロジ―……………	3
しざと 浜をいぐる砂上風紋 追波湾・長面海岸 柴崎 徹……………	8
エコライフ 牛乳パックから手すきハガキをつくらう 地域の自然を見直し、自然に学ぶ 地球にやさしい商品……………	11
INFORMATION NEWS・環境伝言板……………	12
本棚・環境情報センターから……………	13
見る・聴く・触れる 伊豆沼・内沼サングチュアリセンター……………	14
まちなみ 緒絶川のロマンをたずねて吉川市緒絶川界隈……………	15
G A I A 「癌」……………	16

伊田八州雄

特集◎暮らしを足元からみつめ直そう

# 宮城の水のエコロジー

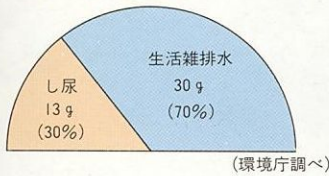


私たちは何でも水に流してはいませんか。水はよごれをはこびさり、身のまわりをきれいにしてくれますが、その行きつく先はどこなのでしょう。

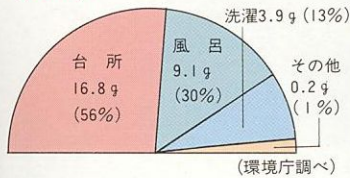
川や湖や海はごみ捨て場ではないのです。いま、水の汚れが問題になっています。その原因のひとつに、私たちの何気ない毎日の暮らしが大きくかかわっているのです。

みやぎのきれいな水を守り、またもとの清流をとりもどすために、誰しもがそれぞれの足元からの行動をとらなければならない、そんな時期にきているのではないのでしょうか。

■生活排水から発生する汚れの量(BOD) 1人1日当たり

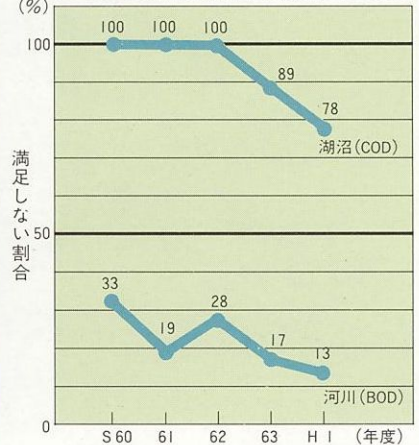


■生活雑排水中の汚れの量の内訳 (BOD) 1人1日当たり



川にタレ流しになっている生活雑排水

■水の汚れの移り変り (BOD・CODによる環境基準を満足しない割合) (%)



いま、みやぎの水は？  
環境白書から

「こどもの頃、よく近くの川で泳いだり魚を釣ったりして遊んだものです。その川が、いつしか汚れ、それがあたりまえだと思ってしまうようになってしまいました。もう一度、私たちの手で昔のようなきれいな川を甦らせ、水と戯れる子供たちの姿を見たいものです。」と、柴田町環境保全活動アドバイザーの星さん。

はじめに、宮城の水の汚れのあらましを「環境白書」(宮城県)から紹介します。

わが国では水道水源のほか、水産業、農業、工業など、私たちの日常生活と切ってもきれない関係をもつ川や湖、海など(このような水域を公共用水域といいます。)の水質を良好な状態に維持するため、その利水の目的に応じて環境基準を定めています。環境基準とは、人の健康を守り、生活環境を保全するうえで、維持することが望ましい基準をいいます。

本県では、五四の河川、九湖沼、二五海域、計八八か所の水域について定期的に水質を測定し、その汚れの状況を監視しています。これらの水域のうち、いくつの水域が環境基準を満足できなかったか、すなわち水の汚れが改善されなかったかを、BOD・COD値から河川、湖沼について、過去五年間の推移を図に表わしてみました。これを見ますと、少しづつ改善され

てきている様子が読み取れますが、それでも平成元年度で河川の二三%、湖沼の七八%で水の汚れが改善されていないことがわかります。

このような水の汚れは、かつて昭和四〇年代では工場などから排出される産業排水が主な原因でした。しかし、水質汚濁防止法という法律によって厳しく規制され、汚濁防止対策が進んだ今日では、これに変わって、私たちの日常生活から出される生活排水が大きな原因となりつつあります。

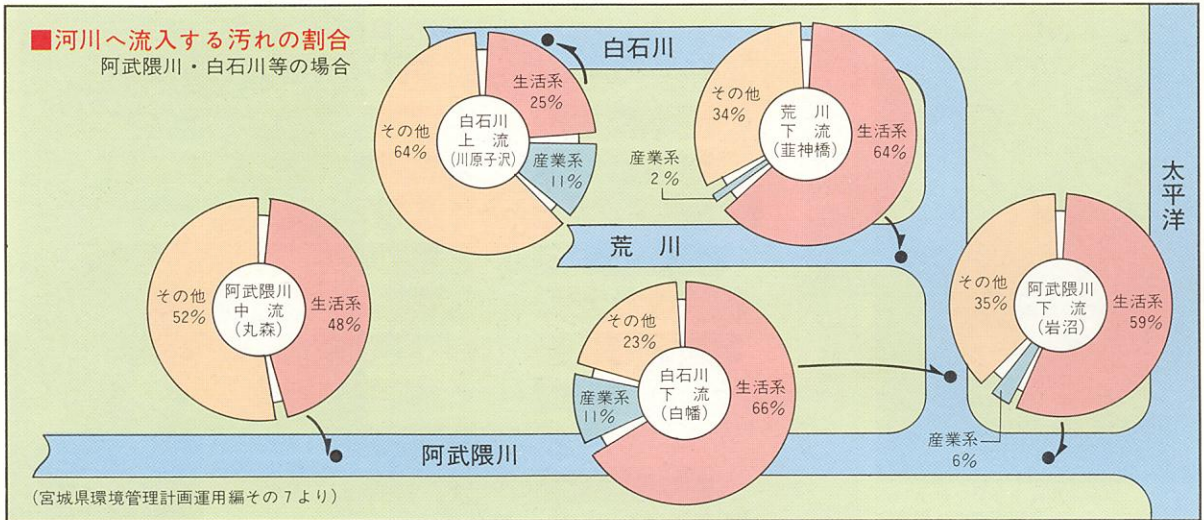
BOD(生物化学的酸素要求量)は河川の汚れの程度を、COD(化学的酸素要求量)は湖沼の汚れの程度を表わすのに使います。どちらもこの値が大きいほど汚れが進んでいることを示します。

し尿と生活雑排水、どちらが汚い？  
生活雑排水の汚れが大きい

生活雑排水とは、生活排水のうちトイレからのし尿を含んだ水以外の排水、つまり台所や風呂、洗濯などででてくる排水をいいます。

し尿はそのまま流すことは法律で禁止されています。一方、生活雑排水は特に規制がありません。一方、下水道が入っていない地域では大部分がそのまま流されることになります。県内では約六割の人の家庭で、生活雑排水が道路わきのドブや水路にそのまま流されています。

河川の汚れに占める生活排水の割合を、白石川、阿武隈川等を例にみると、人口密度の低い上流部ではその割合は低く、人口の集中



生活排水を処理する主な担い手である公共下水道は、その整備に相当の年月と膨大な費用を要することなどもあって、県内の普及率は平成二年三月末現在で三九・五％となっています。これを市部と町村部の別で見ると、市部の五八％に対し、町村部ではわずかに六・五％とかなり低い値となっています。このことから、公共用水域を汚す大きな原因となっている生活雑排水の対策が必要とされ、かつ急がれているので

**水を汚さないための私たちの務めが明確に  
水質汚濁防止法の改正**

する都市部では明らかに高くなっています。しかも、汚れの原因の半分以上を占めると同時に、工場などによる汚れ（産業系）を上まわっています。このことから、水の汚れに生活排水が大きくかかわっていることがわかります。生活排水に含まれる汚れの量は、生活様式、家族構成などによって異なりますが、平均すると一人一日あたり四三gほどです。その内訳は、し尿によるものが一三g、生活雑排水によるものが三〇gで、生活雑排水は生活排水に含まれる汚れの、実に七〇％を占めるとともに、し尿にくらべて二倍以上汚れているといえます。生活雑排水の汚れの内訳は、台所からが五六％と最も多く、次いで風呂三〇％、洗濯一三％となっています。

**エコロジカルな暮らしで汚れダイエット  
家庭でできる生活排水対策**

平成二年九月に水質汚濁防止法の一部が改正され、従来の産業排水の規制に加え、生活排水の対策についても真正面から取り組んで行くことになりました。生活排水対策は、市町村、県および国の行政における努力とともに、発生源である県民一人ひとりの自覚と協力があって初めて効を奏するものです。改正された法律では、私たちの務めとして「調理くず、廃食用油などの処理、洗剤の使用等を適正に行なうよう心がける」とともに、生活排水をそのまま流すことができるかぎり防ぐために、合併処理浄化槽などの設備を取り付けるよう努力することが求められています。

家庭から流される水のうち、いちばん汚れているのは台所からのものです。下水道や合併処理浄化槽が入っていない家庭では、生活雑排水がそのまま回りの環境にたれ流しになっていることが多いのです。また、これらの処理設備が完備しているからといって、何でも流してよいというのは、いたずらに設備の負担を増すだけで、決して環境にやさしい、エコロジカルな暮らし方とはいえません。汚れにもダイエットが必要なのです。

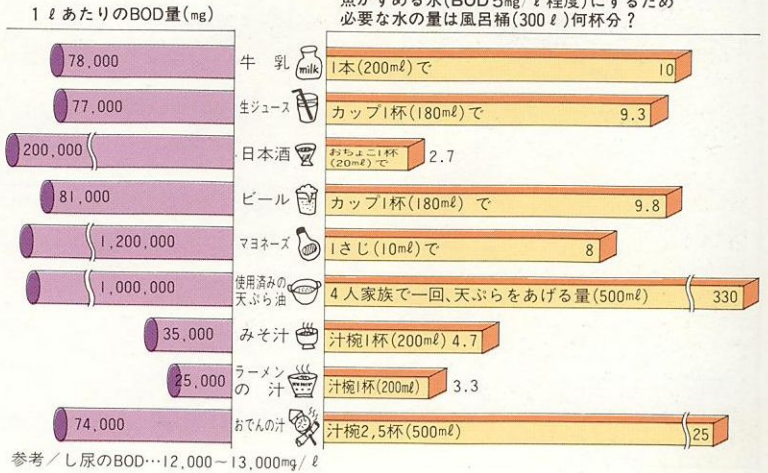
一、台所での工夫

■油類の拭きとりの効果

	BODの量			減った割合
	拭かない	拭いた	減った分	
ハンバーグの場合	3.5g	2.3g	1.2g	35%
トンカツの場合	23.6g	19.5g	4.1g	17%

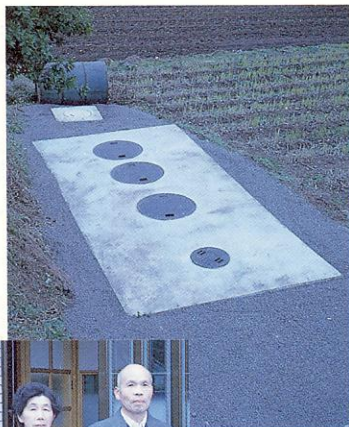
それぞれ4人分の献立を作り、食後、ソースや油のついた食器や調理に使った鍋などを、そのまま洗った場合と、ゴムペラや紙などでふきとってから洗った場合の、台所の排水の汚れくあいのちがいをみたもの。(国立環境研究所資料より)

■こんなにも水をよごす食品(主な食品と調理食品中のBOD量の比較)



- ア、調理くずなどをつとめて流さない。
- 食べ残しのないよう、調理する量を考える。
- みそ汁、お酒、ジュースなどは残さないうで飲みきってしましましょう。
- 流しには三角コーナーを置き、ネットやろ紙をかぶせる。
- 流しの排水口(ストレーナー)に目の細かい網やろ紙をかぶせる。
- ストレーナーにたまった生ごみにはよく水がかかります。生ごみに水をかけると、汚れの成分が溶け出てきてしまします。三角コーナーにもできるだけ水をかけないようにしましょう。
- 生ごみを碎いて流すデイスポーターは水を大幅に汚します。
- イ、汚れの大きい食品はできるだけ排水に流さない。
- 食器や鍋などについた油污は、紙などでふき取ってから洗う。
- 米のとき汁は植木や庭の草花にやる。
- 一人一日二〇〇g(約一・五合)の米を食べるとして、そのとき汁の汚れ量は四g。そのうち一回目のとき汁に三g。一回目のとき汁を植木にやることで、一人一日の汚れ量(三〇g)の一〇%を減らせます。
- ウ、廃食用油は絶対に水に流さない。
- 食用油は調理で使い切るようにする。
- 新聞紙やボロ布に吸わせて、燃えるごみ

- として出す。
- 土に埋める。
- 回収して石けんを作る。
- 使用済み天ぷら油〇・五ℓを流したとすると、魚がすめる水に戻すためには風呂桶三三〇杯(一〇万ℓ)分の水でうすめる必要があります。この量、実にご家庭の一年間の風呂水量に相当しませんか。
- 二、洗濯での工夫
- 洗剤は無リン洗剤か石けんを使う。
- 洗剤の量は目分量でなく、計量して適量か、または心持ち少なめに使う。
- 三、お風呂での工夫
- 残り湯を洗濯に使う。
- 多量のシャンプーを使う朝シャンは、環境にやさしくない暮らし方です。
- これらの、家庭での対策をすべて実行すると、計算では生活雑排水からの汚れ量(三〇g)の五〇%以上を減らせると考えられています。また、環境庁の試算では、河川を通じて東京湾に流れ込む生活雑排水について、流域の二割の家庭がちよっと工夫するだけで、その効果は処理人口三〇万人〜四〇万人の下水処理場をつくったことに相当するといえます。
- さあ、できることから始めましょう。水の汚れを解決するカギは私たち一人ひとりの行動にかかっているのです。
- 岩出山町商工会婦人部(研修部 佐藤智恵子 代表・電話七二一一二〇五)は政宗公ゆかりの城下町岩出山の町内を流れる清流・内川を守る



村田町菅生の合併処理浄化槽と伊藤さんご夫妻

### ■単独・合併処理浄化槽の効果の比較

#### 単独処理浄化槽

し尿 BOD 13g	生活雑排水 BOD 30g
し尿のBODの減少率は65%	
5g	30g

全体としてのBOD減少率は20%

#### 合併処理浄化槽

し尿 BOD 13g	生活雑排水 BOD 30g
4g	

全体としてのBOD減少率は90%

(「環境にやさしい暮らしの工夫」環境庁編より)



石けんづくりをする気仙沼市大島婦人会の皆さん

うと、活動の第一歩を踏み出しました。昨年十一月には生活雑排水に関するアンケート調査と講演会を行ない、身近でできることから実践を、とその輪を広げています。

気仙沼市大島の長崎地区婦人会（村上みや子会長・電話二八―二五四七）の班代表二五名は公民館活動の一つとして、家庭の使用済み食用油から石けん作りに挑戦しました。これを機会に、自分たちの手できれいな大島の海を守るため、リサイクルによる手作り石けんの使用を全島に広めていこうとしています。

使った水はきれいに自然に返そう  
小型合併処理浄化槽などによる対策

浄化槽は、本県では四一、〇七六基（平成二年三月現在）設置されていますが、そのほとんどはし尿のみを処理する単独処理浄化槽です。数年前から家庭用の小型の設備で、し尿と生活雑排水とを併せて処理できる合併処理浄化槽が開発され、使われ始めています。この設備による排水は単独の場合に比べ、汚れの量が八分の一以下に減ることが確認されていて、水をきれいにする効果が非常に大きいものです。

一部の市町村と県とは、この浄化槽を広めていくために補助金制度を設けています。この制度によって、合併処理浄化槽を単独処理浄化槽の費用で造ることができます。平成二年度は仙台市、塩釜市、川崎町、村田町、鳴瀬町、富谷

町、女川町、志津川町の二市六町でこの制度が取り入れられています。また、生活雑排水だけを処理する雑排水簡易浄化槽の設置にも補助金制度を取り入れている市町村があります。内容等については管轄の保健所にお問い合わせください。

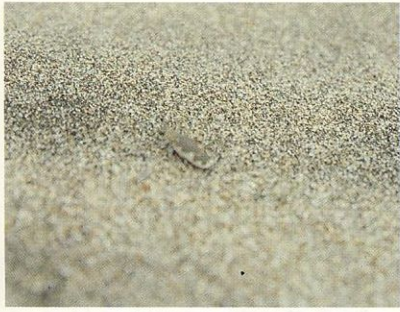
釜房湖に隣接している村田町は指定湖沼地域と水道水源の地域指定の二つを受けており、合併処理浄化槽の普及をおすすめています。同町菅生の伊藤昭三さんのお宅では合併処理浄化槽を取り付けての感想を次のように話しておられます。

「トイレは汲み取りから水洗になり、また今までの家庭排水による悪臭や蚊、ハエの発生も解消して、快適になりました。浄化槽から出てくる水を見ると飲めそうなほどにきれいになっているのに驚いています。私たちは、家庭から出る排水はそれぞれの家庭が責任をもって、きれいにしてから流すべきでしょうね。水のきれいな町にしたいですね。」

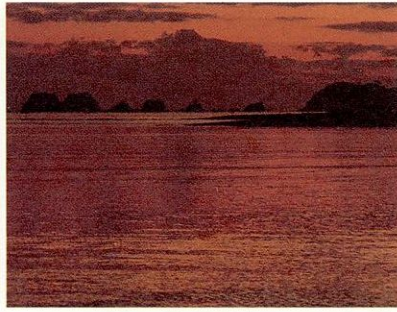
#### 参考にした図書

- 一 環境にやさしい暮らしの工夫 環境庁編 大蔵省印刷局
- 二 地球にやさしいライフスタイルへの提言 (財)環境情報センター 第一法規出版
- 三 生活雑排水対策推進指導指針 (株)ぎょうせい 環境庁水質保全局監修
- 四 生活排水対策の現状 宮城県保健環境部 環境白書(平成二年度版)
- 五 環境白書(平成二年度版)

宮城県保健環境部



カワラハンミョウ



十三浜の夕暮



長面砂浜からみた翁倉山

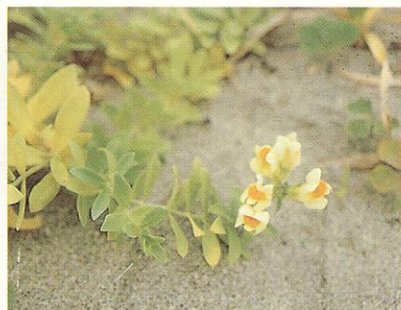
# 浜をいろどる砂上風紋

農学博士 柴崎

徹 (文と写真)

追波湾  
長面海岸





ウラン



コウボウムギ

南三陸の海岸は典型的なリアス海岸である。出入りの激しい地形と荒波によって洗われた美しい海蝕崖が連なっている。しかし、そのリアス海岸の中にも、趣を一変させる砂浜海岸が見られることがある。追波の長面浜はその代表格、北上川が運んだ多量の土砂が河口に堆積して、広い砂浜がつけられ、リアス海岸の中に白砂の楽園ができあがっている。風が強

く吹くと砂の上には美しい風紋ができる。砂浜は砂浜植物の豊庫、潮風に耐えてコウボウムギ、ハマニガナ、ハマヒルガオ、ハマニンニク、ハマエンドウ、ウランなど色とりどりの植物が見られる。これらの植物は砂を固定する大切な役割をもっている。砂浜には小虫をねらうカワラハンミョウが生息している。保護色のこの虫は長い脚で素速く砂上を這い、

また小型戦闘機のように敏捷に飛んで虫を襲う。

砂浜からは、北に十三浜、南に走ヶ崎が伸びる。たくさん島の島や岩礁が一直線に連なる走ヶ崎は列景としても見事なものである。島々の先端はよく蟹気楼が出る。

砂浜の背後には、あのイヌワシの棲む翁倉山が聳えている。



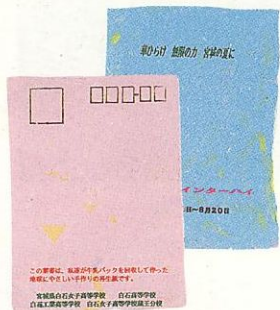
● 交通案内 ●

J R石巻駅前から宮城交通バスで河北町飯野川まで行き、そこで尾ノ崎行きに乗換え。長面浜へは終点尾ノ崎の一つ手前、尾ノ崎橋で下車し、そこから徒歩で約二〇分。また走ヶ崎方面へは尾ノ崎橋を渡り、左手に長面浦と追波湾とを結ぶ水路を見ながら徒歩約三〇分。

# 牛乳パックから

## 手すきハガキをつくる

牛乳パックの国内消費量は一日九〇〇万本。これを作るには直径一六センチ、高さ八メートルの原木四、九〇〇本が必要。いま、そのほとんどが使い捨てにされています。リサイクルで地球にやさしい暮らししてみませんか。



### 用意するもの

牛乳パック、おろし金、ミキサー、バット、五〇〇ミリリットル位のカップ、はがきより大きめのさらし、漉き枠

### 漉き枠の作り方

木箱の板等を使って内側が四四三ミリ×九八三ミリ、高さが三〇ミリほどになる枠を二枚つくる。二五〇〜一〇〇メッシュのステンレス網を枠より五ミリほど大きめにきり、周りを折り曲げて漉き枠と同じ大きさにする。

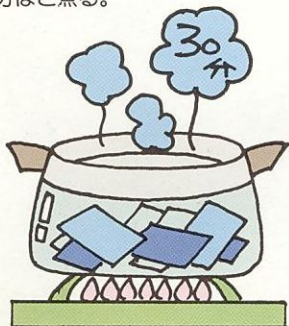
金網の代わりに寿司やそば等のすだれをつかってもよい。



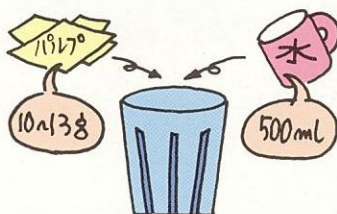
▲はがき作りをする白石女子高生と作品  
昨年開かれたインターハイには蔵王連峰での登山競技参加者に記念品として手作りはがきを贈り好評を博しました。

### パート1. パルプ作りです

1. 板状のパックを表裏2枚に裂く。
2. 水に一日浸しておくか、鍋に入れて30分ほど煮る。

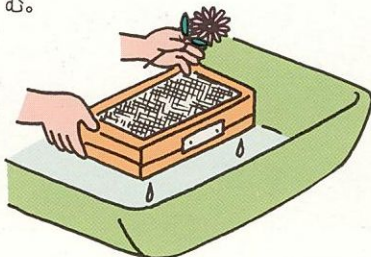


3. パックにラミネート加工されているポリエチレンを爪を使ってはがす。
4. ぬれているパルプを適当な大きさに巻き、水の中でおろし金にかける。
5. おろし金にかけたパルプをざるにあけ、固く絞る。一枚のパックから約50gのパルプがとれる。
6. パルプ10〜13gにつき、水500mlの割合でミキサーにかけ、パルプ紙料がドロドロに溶けた状態にする。

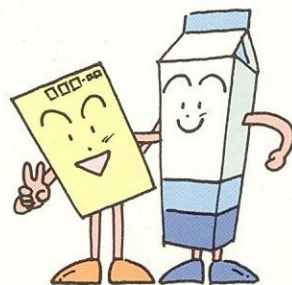


### パート2. いよいよ紙漉きです

1. 漉き枠をセット。
2. バットに水を入れ、漉き枠を置いた時に上の枠の半分くらいまで水がくるようにする。
3. パルプ液をよくかき混ぜてから500mlのカップ1杯のパルプ液を漉き枠に一気に流し込む。上下の枠全部を持ち、ゆたゆたとゆすってパルプを均等にする。好みによって押し花や千代紙を漉き込む。



4. 上下の漉き枠を持ち、水中より取り出し水を切る。これを平な所に置き、まず上の枠を取る。
5. パルプをのせた金網(すだれ)を持ち上げ、さらしの上にパルプが下になるように金網を置く。
6. 金網の上にタオルをのせて水抜きをする。すだれの場合は先にすだれを取り去り、代わりにさらしをのせ、その上からタオルで水抜きする。
7. 金網をはずし、パルプの上にさらしをのせ、パルプをさらしてはさむ形にする。
8. アイロンをかける。  
※名刺、挨拶状などにもどうぞ。



# 地域の自然を見直し、自然に学ぶ

大和町立宮床中学校長 白鳥 次男

私たちの宮床中学校は七ツ森の主峰笹倉山（通称大森山）を日々目前に仰ぎ見、緑濃い豊かな自然に恵まれた環境にあります。

平成元・二年度の二か年間に、『自然保全の教育』の研究指定を受け、『地域の自然を見直し、自然に学ぶ、意欲的な生徒の育成』を主題とし自然保全の教育の在り方について、生徒や地域の実態をふまえ研究実践に取り組んでおります。

本校はこれまでも、ふるさと教育の一貫として以前より伝統的行事としての「大森山清掃登山」や「山林下刈り作業」等にも取り組ましながら地域に根ざした教育活動にも努めてきました。

二十一世紀を目前にして、激しく変動する社会に主体的に対応できる人間の育成が学校教育の中心課題であり、合わせて、自然との触れ合いや体験を通じた心の育成が強調されています。

人間が成長する過程において、自然に触れ、親しむことは、美的なものに触れると同様に人間性を培う上で大切な役割を果たすと思います。便利さや美しさだけを求め、人間本来に有する自然を味わう楽しみ・機会が少なくなっている今こそ、自然に関して少しでも目を向けることは大切なことであると考えます。

一昨年から地区の方々のご理解とご協力により、生徒・父母・教師の三者が一体となり、同汗・同行により学校隣接の山林に「ふるさとの森」を造成してきました。その「ふるさとの森」の中の活動を通して、まず足もとの小さな自然を見なおしてほしいという願いとともに、山があり、谷があり、森がある、この宮床の恵まれた自然に抱かれて育っている幸せを実感させたい。

そのためにも地域の自然の中に素材を求めて教材化をはかり、体験を通しての活動を続けています。

## 『自然保全の教育』のねらいとし

一、自然の摂理について理解を深め、自然を尊び、愛し、親しむ心情と自然を守る実践的態度を養う。

二、教科、道徳、特別活動の中で自然保全の重要性を認識させる。



▲自然と遊ぶターザンごっこ。

具体的活動として「知る」「親しむ」「つくる」「守る運動」で植物調査・チエックポイント探し等の「グリーンアドベンチャー」や「ふるさとの森」「池」での「ふるさとの森オリオンピック」またゲーム・藪こぎ等の「ネーチャーウォッチング」等々より意欲的に参加し学ぶ中で自然の偉大さ・自然のすばらしさと感動をいくらかでも身につけ今後に生かして欲しいものと期待しています。

## 地球にやさしい商品

### ●廃食用油吸収材

川や湖を汚さないために。  
使い終わった食用油は、油吸収材へ。  
使い終わった食用油を、そのまま台所から流し捨ててしまうと、川や湖の汚れを引き起こします。食用油は、使い終わったらいったん油吸収材に入れてから燃やせば、川や湖を汚さずに済みます。



6社の製品にエコマークがついています。  
(1990. 10. 現在)

### ●台所水切り用品

細かな生ごみなどで、川や海を汚さないために。  
毎日台所から流れ出る食べ物くずは、川や湖を汚し、さらには海までも汚してしまいます。できるだけ目の小さい水切りを使って、細かいくずまで流さないようにしたいものです。水切り用三角コーナー、ストレーナー、水切り用ろ紙袋などにエコマークがついています。



三角コーナー 8社、ストレーナー 8社、ろ紙袋 88社の製品にエコマークがついています。  
(1990. 10. 現在)



エコマークです。  
どうぞ、よろしく。

エコマークとは「私たちの手で、地球を、環境を守ろう」という気持ちを表した、環境保全に役立つ商品につけられるシンボルマークです。環境 (Environment) と地球 (Earth) の頭文字「e」が人間の手の形となって、地球をやさしくつみ込んでいるデザインになっています。  
(エコマークの「エコ」とは私たち人間や生物が生きやすい環境という意味です)

## ●平成二年版 環境白書公表される

県では、このほど平成元年度の本県の環境の現状と対策を取りまとめ、平成二年版環境白書として公表しました。

主なものをひろいますと、大気汚染ではスパイクタイヤ装着率の低下を反映して、降下ばいじん量は年々少なくなってきました。水質汚濁では、水質汚濁防止法の改正に基づき、地下水についても測定計画を作成し、測定を実施することになりました。平成元年度の調査では、県内六九か所の調査地点のうち、一二か所から環境庁の水質環境目標を超えるトリクロロエチレン、テトラクロロエチレンが見つかっています。騒音については今年度も公害苦情のトップで、発生源は工場から近隣騒音まで多種多様です。また、最近大きな問題になっている産業廃棄物については、産業廃棄物処理施設に関する指導要綱を制定して、当事者間の利害を事前に調整し、適正な産業廃棄物処理施設の確保を図るとしています。

元年度の公害苦情の件数は、一四八件で、その特徴としては、全体の件数が前年度に比べ減少するなかで、典型七公害以外の苦情(例えばハトの羽が飛び散る、ごみ集積場の生ごみの散乱など)が増えてきていることであり、生活型・近隣型の公害への移行が一層進んでいるということです。

か、県庁の県政情報センター、地方県事務所の県政情報コーナーなどで閲覧、貸し出しが受けられます。ぜひご利用ください。

## ●快適環境づくりシンポジウム

「住環境から創るアメニティー家庭から地球環境保全へ」をテーマに、住環境のアメニティー(快適な環境)づくりについてさまざまな視点からとらえて検討し、それぞれの「地域」におけるアメニティーづくり、さらには地球環境の保全へとつなげる方策について考える快適環境づくりシンポジウムが、さる平成三年二月一日、仙台市泉文化創造センター(イズミテイ21)小ホールにおいて、三七〇名の参加を得て開催されました。本シンポジウムは宮城県と(財)日本環境協会の主催で行なわれたもので、今回で第六回目になります。

はじめに、伊田八洲雄県保健環境部長のあいさつの後、力石定一法政大学教授による基調講演が行なわれ、人工林による保水能力の低下の問題、市街地に隣接する緑地の保全の重要性と行政のなすべき方策、住民運動や地域協定による地域のアメニティーの創造と保全などについて、教授みずからの、一住民としての活動経験を交えながら、わかりやすく説明されました。

つづいて須田照東北大学教授の進行によるパネル討論に入り、力石教授のほか、岩井紘子建築設計事務所所長、坂上俊郎センターリサーチセンター主任研究員、関口怜子ハートandアート空間BEI(ビーアイ)代表らが、それぞれの知識と経験から、身近なところからのアメニティー創造のための提言がなされました。

## 環境伝言板

### 第二回「ほたるサミット」

ほたるサミットは、有数のほたる発生地を持つ全国の八つの自治体の長が一同に会し、自然を見直し、その保護に努めるとともに、ほたるを通じて快適な生活環境の創造、観光、経済、文化交流などを促進し、活力ある豊かなふるさとづくりを推進しようとするものです。平成元年に山梨県下部町で第一回目のサミットが開かれ、第二回群馬県月夜野町のあつとを受けて、第三回目の今年には本県のゲンジボタルの里、東和町で開催されることとなったものです。

今回のサミットでは、基調講演と参加八町の首長による「日本一のほたる」を語りあつてもらう催しを中心として、そのほかにも「ほたるまつり」など様々な催しが計画されています。どなたでも気軽に参加できます。

開催時期は鱒淵川のゲンジボタル発生の最盛期にあわせ、七月上旬に予定されています。

くわしくは東和町役場商工特産課(電話〇二〇-四五一二一一)内線三九までお問い合わせください。

### 日本環境教育学会

#### 第二回大会

●日時 平成三年五月一八日(土)、一九日(日) ●場所 大阪教育大学天王寺分校及び(隣接する)大阪南YMC A ●日程 第一日目(一八日)特別講演、シンポジウム、総会 第二日目(一九日)一般講演 ●参加費

三、五〇〇円 ●問い合わせ先 〒五四三大阪市天王寺区南河堀町四八八 大阪教育大学環境科学教育研究室 鈴木さん(電話〇六七七一一八二一内線四一七)

### 第五回牛乳パックの

#### 再利用を考える

### 全国連絡会(パック連)全国大会

「飲み終えるときみとして捨てられていた牛乳パックを、なんとか資源として生かせないものか」と、一人の主婦の疑問から出発した紙パック回収運動。その全国大会が今年は仙台市で開催されます。あなたも紙パックの結ぶ輪に加わり、全国から集まる、パック回収運動に取組んでいる多くの市民や行政、業界の方々と交流の場を持ちませんか。

●日時 平成三年七月二〇日(土)、二一日(日) ●場所 仙台市 東北大学川内記念講堂 ●問い合わせ先 紙パックの再利用をすすめる宮城連絡会(パックネット宮城) 鈴木さん(電話〇二二-五五-五三四一) 仙台共同購入会内)

なお、パックネット宮城では、地域の家庭などから回収、持ち寄られた紙パックを月一回の集荷までの間一時的に保管しておくための、回収ステーションを募集しています。これまでも、仙台市周辺に二一か所、中新田町に一〇か所、鳴子町に三か所の回収ステーションがつくられています。十分とはいえませんが、皆さんのご協力をお願いします。

問い合わせ、申し込みはパックネット宮城 鈴木さん(前出)まで。

### 『レモンジュースの雨』

今、地球の環境問題に関する様々な報道が盛んになされています。

これは、地球に異変が起きていることをみんなが認識し、みんなが地球を守ろうとしているからです。

「大洪水」、「大干ばつ」、テレビ・新聞で報道されるこれらニュースを我々は遠くの出来事として受け止め、身近なこととして感ずることはできないでいるかも知れません。しかし、ここ数年の「記録的な冷夏」、「記録的な暖冬」という異常気象、異変を肌で感じている人も多いかと思えます。

本書は読売新聞が世界各地を取材し新聞紙上で連載、キャンペーンしたものをもとにし三部構成で仕上げられています。

第一部「地球に何が起きているのか」では熱帯雨林の減少、森林破壊、砂漠化の拡大、酸性雨被害、そしてその結果による動植物の生態系の変化といった地球全体の破壊状況をレポートしています。

第二部「世界の新しい動き」では、これまで人類の繁栄の陰で傷つけてきた地球を人類の責任で治療すべくフロンガス全廃、二酸化炭素削減等に取り組んでいる欧米の国々や企業の環境を考えた技術の開発、市民の環境保護に対する取り組み状況を紹介します。

第三部「地球環境と日本の役割」

では、日本の優秀な公害防止技術の輸出が求められている反面、経済大国としての資源獲得、環境への配慮を欠く資金援助のあり方に対する批判、他の先進諸国に比べての環境に対する意識の欠如を指摘し、環境教育の必要性、重要性について提起しています。

日本で環境保護運動を行っている団体、個人の数は欧米各国に比べ非常に少ないものとなっておりますが、せめて、直接運動に加わらなくとも環境を意識し、環境にやさしい気持ちを持つていただければと思います。

(Y)



読売新聞地球環境取材班 著  
発行 築地書館

定価 一七五円

## 環境情報センターから

### エコマーク商品の

展示見本を貸し出します

暮らしと環境との関わりをより多くの人に理解してもらい、環境への配慮がほんの身近なところから誰にでもできることを知っていただくため、環境情報センターではエコマーク商品の見本や展示パネルを用意し、地域の環境保全グループに無料で貸し出しを行なっています。環境につ

### ビデオ・ライブラリー

#### 『地球と二酸化炭素』

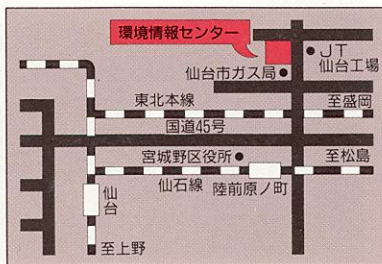
(財)日本環境協会 平成元年度製作

地球温暖化の原因物質の一つとして、近年注目されてきている二酸化炭素。それは私達の環境の中でどのような役割を果たしているのでしょうか。二酸化炭素の素顔を探り、地球環境を守るにはどうしたらよいかを考えます。

(VHSカラー 15分)

いての講演会や勉強会、あるいは文化祭など、さまざまなイベントでお気軽にご利用ください。

●展示品の例/特定フロンを使わないスプレー(各種)、台所流し台水切り用紙(三角コーナ用)、ストレーナー用など、油吸収材、エコマーク商品の紹介パネル及びパンフレットなど



〒983 仙台市宮城野区幸町4-7-2  
宮城県保健環境センター1F  
宮城県環境情報センター  
TEL 022(257)7181 内線29  
利用時間 / 月～金曜日、午前9時から午後4時まで  
休業日 / 土・日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)

伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター

# つばさをひろげて、 水面を渡る鳥たちへ

ハクチョウ、ガンなど、冬鳥の飛来地として有名な伊豆沼・内沼に平成三年一月、「サンクチュアリセンター」がオープンしました。

ラムサール条約で釧路湿原、クッチャロ湖と共に登録湿地として指定されている伊豆沼・内沼は、渡り鳥にとって我国に残された数少ない、また最大規模の生息地で、その環境は国際的にも高く評価されています。

県では人類共通の財産である伊豆沼・内沼の環境を次世代に継承していくため、施策推進拠点として同センターを建設しました。羽を広げるハクチョウを模したその外観は、鳥類のサンクチュアリ（聖域）のシンボルとなるものです。

センター内には、観察展望室、映像展示室、実験室、研修室、喫茶室等が設けられ、周辺の野

鳥の解説、観察方法の指導も受けられます。  
四季折々表情を変える沼や鳥たちと共に、ゆったりした時間をすごしてみませんか。



## 利用案内

- 開館時間／午前9時～午後4時30分
- 休館日／毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は、その翌日)  
年末年始(12月30日～1月5日)

Tel. 0228(33)2920

### 入館料

1人1回につき	個人	団体
一般(学生を含む)	300円	240円
高校生	150円	120円
小・中学生	100円	80円

※「団体」は20人以上です。



古川市緒絶川界隈

# 緒絶川のロマンをたずねて

緒絶川・荒川清流化促進協議会副会長 大泉慶三郎

日本一、うまいササニシキを生んだ古川の市街地を流れる緒絶川。川沿いには造り酒屋の蔵や銭湯などがあり、昔ながらの古川を偲ばせてくれる。

この川の、三日町に架かる橋が緒絶橋。名の由来は平安時代にさかのぼり、嵯峨天皇の准后おだえ姫が、後のねたみで左遷され、悲嘆のあまり入水して果てた所と伝えられている。以来、伝説深い緒絶川として、多くの歌人によって、悲恋の歌枕として使われている。そうした悲恋の舞台の流れに、今は約六百匹の錦鯉が悠々と泳ぐ。散策を楽しむ人達も目を細める。このコイは、緒絶川・荒川清流化促進協議会の皆さんが「川をもっと美しく」と、七年前に放流。清流化のシンボルとして、市民と一体で見守っている。

冬期は捕獲され別の場所へ移動し、春の放流まで越冬する。この捕獲、放流行事も毎年多くの市民の見物で賑い、古川の風物詩の一つになっている。



写真／古川市民生部

## 交通

JR陸羽東線古川駅から、緒絶川と旧国道四号線の交わる川端付近まで徒歩約一五分。ここから川にそってゆっくり散策しながら、約一〇分で緒絶橋に至る。春にはどこどころに川をまたいで設けられたフジ棚の藤が見事である。

# GAIA

ガイア

## 「癌」

宮城県保健環境部長  
伊田 八洲雄

わが国における死因の第一位は癌である。癌は今、人々から最も恐れられている病気の一つになった。痘そう、ペスト、コレラ等の伝染病を克服した人類の叡知も癌を克服するには至ってはいない。

癌が何故怖いのか。それは成熟した正常の細胞と違って、幼若で、増殖力も強く、身体のコントロールもきかずにどんどんふえ続け周囲の組織を侵襲し、他の場所へも転移して最後には身体全体を破壊してしまうからだ。

K・ローレンツは、都市は自然にくらべて単調であり、周囲へ限りなく拡大して行く点で癌細胞に似ていると言ったが、このことは人類にもあてはまるのではないだろうか。人類は今や、地球全土にわたって自然環境を侵食し続けている。地表はおろか、海底や大気圏までも変化をもたらしつつある。どこかで平衡状態をつくりあげないと、地球は人類という名の癌で死んでしまうかもしれないなどと思ひ悩んだりする今日この頃ではある。

GAIA(ガイア)とは「生きる地球」という意味で使われる環境についての用語。もとはギリシア神話で大地の女神のこと。

「みやぎの環境」第二号平成3年3月11日発行(年2回3月・9月発行)

●発行所 〒983 仙台市宮城野区幸町四丁目七番二号  
宮城県環境情報センター

●印刷 株式会社ソノベ

●編集委員 松本 宏、中村栄一、平 富貴(保健環境センター)、末永  
紳一(環境管理課)、丹野雅弘(環境保全課)、安倍寿広(環  
境衛生課)、千葉孝男(塩釜保健所)、吉田祐二(石巻市)、  
伊藤禮子(山元町)

この冊子は再生紙を使用しています。